

# 自分の防災行動

災害が発生してから準備するのでは、「大切ないのち」を守れません。平常時から万が一に備えましょう。今回、2つのパターンで防災行動を行いました。いざというときのために参考にしてください。

パターン1  
家が危険な場所にある場合  
家族構成…本人(30代)・妻・子ども(1人)・父・母

**5** 非常持ち出し袋に食料、水などを準備。

※災害対応ガイドブック 46ページに掲載



災害対応ガイドブックを参考に避難に備えて、非常持ち出し品・備蓄品を用意しておこう。

**1** ハザードマップで自宅の災害リスクを確認



うちは洪水浸水想定区域かぁ。土砂災害警戒区域にも入っているな。

**6** 「マイ・タイムライン」作成

できたー!! カキカキ...



避難先はおじさんの家、警戒レベル3が発令されたら避難、と。

**2** 避難先の検討



避難所？  
親戚の家？  
友達の家？  
ホテル？旅館？

避難情報が発令される前に確認しとかなきゃ。避難先どこにしようか…。

**7** 情報収集！

ポチポチ



大きい台風がきそうだな…。警報とか出てるかな、確認してみよう。

**3** 実際に避難経路を歩いて確認



ここは川が近いから危険かも。別の避難経路を考えよう。

**8** 避難開始！

警戒レベル3 高齢者等避難発令



あらかじめ確認しておいた避難先(おじさんの家)へ避難。両親も一緒に！

**4** 警戒レベル3(高齢者等避難)で避難！



高齢の両親がいるし、赤ん坊もいるから、警戒レベル3が発令されたら避難だな。みんなに伝えて共有しよう。